

ビジネス情報

メールでの情報提供は bj@e-chusen.com

May 2017

5/20

定価 480 YEN (本体価格445円)
年間購読料13,000円(税別・送料込み)

不動産情報センター
空き家対策などの相談強化

とじ込みbook
50・60代の回覧板
ぐらんぷあーま
6月号

人材に関する
お悩みに
お持ちの
人事担当者様へ



そのお悩みを解決する
数々の商品があります。

仕事のサンテク 検索

仕事のサンテク

■福山本社
〒720-0973 広島県福山市南蔵王町4丁目17-43 TEL.084-926-1451
■サンテク倉庫 ■サンテク岡山
■お仕事相談所/神辺、井原、庄原、備前、備後



■内科 ■外科 ■泌尿器科 ■整形外科
●人工透析治療 ●在宅療養支援病院(訪問診療)

山陽病院
福山市野上町2-8-2 tel (084) 923-1133

[備後圏時報]

「あのね」6月14日オープン
〈福山市の子育て支援拠点〉
売上・利益とも過去最高
〈エフピコが決算発表〉

福山大学備後経済論
オメガシステム 社長 吉井 宏政さん

変革への道～三原市の挑戦 ③

[巻頭特集]

フレッシュ首長に聞く③
福山市 枝広直幹市長

「住みたい福山」目指す新型リーダー

人材派遣・人材紹介
企業研修のご用命は

中国新聞グループの総合人材サービス会社

メイツ中国

福山 0120-98-2460

casa carina
カーサカリナ



SANKYO HOUSING
サンキョウハウジング 検索

ネジのマルビョウ



株式会社 丸 鉄

本社/福山市山手町5丁目29-3
TEL(084)952-2222
支店/鹿児島・福岡・広島 工場/栃

いしおか医院
ISHIOKA ●内科●胃腸内科●放射線科

上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)
下部消化管内視鏡検査(大腸カメラ)

福山市大門町3丁目19-14
Tel (084) 946-5100
<http://www.011.upp.so-net.ne.jp/ishioka/>

イベント

三原市深町の満汐梅林 6月2日から「梅もぎ体験」スタート 自然農法で育てた安心の南高梅



万汐農園(尾道市向島町2387-2、濱浦志保香代表)が運営する「満汐(まんちょう)梅林」(三原市深町1816)は、6月2日から「梅もぎ体験」を催す＝写真上。

梅の実の結実状況にもよるが、6月下旬まで行う予定。

広さ2万㎡の敷地で、農薬を使わない自然農法で約1000本の梅を育てている。品種は南高梅。車いすやベビーカーでも通れる遊歩道が整い、子どもから高齢者まで、梅もぎ体験を満喫できる。弁当の持ち込みやペット同伴も可能。

園内ではイベントを連日開催する。梅の種飛ばし大会・梅の上手な漬け方相談は無料。ジャム・ジュースなどの加工体験(各30分)＝写真中＝は、参加費1人1500円で前日までに予約が必要。

またこのほど、同農園産のイチジクやハッサクを使ったタルト(280円)を発売



した＝写真下。「サクサクの生地が、ジャムやコンポートのフルーツを引き立てます」と濱浦代表。「梅もぎには帽子・軍手・長袖・長ズボンがオススメ。雨の日は長靴があると安心です」と呼び掛けている。

開園時間は9時30分～16時30分で、入場無料。期間中は無休だが雨天時は問い合わせを。梅のもぎ取り価格は1kg380円で、5kg以上購入すれば1kgをサービスする。会場では17種の「梅レシピ」を無料で配布、オリジナル商品の販売コーナーもある。「カーナビで検索する場合は『三原市深町1881』と入力し、山頂を目指してください」と同農園。



問い合わせ先 ☎090-1684-0818▽<http://www.mancho3.com>

グルメ

豆徳本店が発売 きな粉の香りとクルミの食感「きなこ胡桃」 こだわりの本枯れ節を使用した「鰹豆」

豆菓子製造・販売の徳永製菓(株)の直営店「豆徳本店」(福山市胡町4-21)はこのほど、「きなこ胡桃(くるみ)」＝写真左＝と「鰹(かつお)豆」＝写真右＝を発売した。

「きなこ胡桃」はシュガーコーティングしたクルミにきな粉を巻き込み、香りとクルミならではの食感が楽しめる。50g入りで324円。

「鰹豆」は落花生とサクとした生地を使い、厳選された良質のカツオが原料の「本枯れ節」の粉末を振り掛けて、しょう油で仕上げた。すっきりとした上品な味と香りが特長。80g入りで350円(いずれも税込み)。



問い合わせ先 ☎084-973-7222

イベント

華鶴大塚美術館 6月3日「萬木善之トーク&ワークショップ」 笠岡のフラワーアーティスト登場

華鶴(はなとり)大塚美術館(井原市高屋町3-11-5)は6月3日14時から、「萬木善之トーク&ワークショップ」を催す。15時15分からはプリザーブドフラワーアレンジのワークショップがある。

企画展「一木一草一花 美といのちの輝き」(6月11日まで)にちなむ催しで、定員は先着30人、参加費3000円(花代・企画展の入場料込み)。はさみなどを持参すること。笠岡市出身の萬木さんは「植物で人を笑わせる」をテーマに活躍しており、フィギュアスケート国際大会のブーケ作成も手掛ける。

企画展は9～17時に鑑賞でき、入館は16時30分まで。大人500円・高校生300円・小学生・中学生250円。月曜休館。



問い合わせ先 ☎0866-67-2225
▽<http://www.takaya.co.jp/hanatori/museum.html>